

議案第2号

令和2年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

令和2年度事業計画（案）及び収支予算（案）について次のとおりとする。

1 令和2年度（案）について

(1) 会議関係

令和2年度においても、守谷市地域公共交通活性化協議会の会議を開催し、市内の地域公共交通の維持・改善を図り、誰もが利用しやすい公共交通の実現を目指し、各種事業の展開を図ることとする。

(2) 事業関係

①モコバスの運行（実証実験）

路線バスを補完し、公共交通空白地帯を解消する守谷市コミュニティバス（愛称：モコバス）を、市役所・板戸井ルート及びみずき野・松並青葉ルートの2ルートにより運行する。なお、市役所・板戸井ルートにおいては、昨年度の実証実験の結果を基に「いこいの郷」停留所を追加し、一部ダイヤの変更を行った上で運行する。

また、現在のモコバス車両の老朽化に伴い、新たに車両2台を購入する。

②デマンド乗合交通の運行

昨年度の実証実験の結果を基に、運行台数を1台増車し、合計4台での本格運行を開始する。

③利用促進策等

- ・ 路線バスとモコバス、モコバス同士の乗り継ぎ券の発行
- ・ 高齢者割引定期券（シルバーおでかけパス、キッズパス）の発行
- ・ 高齢者運転免許証自主返納事業の実施（デマンド乗合交通利用券）
- ・ 商業施設とタイアップした事業の実施
- ・ 路線バス昼間時間帯割引の実施
- ・ モコバス回数券の発行
- ・ モコバスのフリー降車制度の実施
- ・ つくばみらい市のコミュニティバス「みらい号」の守谷駅東口及び総合守谷第一病院への乗り入れ

④情報提供

広報もりや、市ホームページ、市情報発信アプリ「Morinfo（もりんふお）」への情報掲載等

⑤モコバスの段階的な再編

平成 29 年度に策定した「守谷市公共交通網形成計画」に基づき，利用実態を検証し，段階的な再編を検討する。

⑤その他

要望・意見等に対する検討

2 令和2年度収支予算（案）について

令和2年度守谷市地域公共交通活性化協議会の予算は、次の定めるところによる。

（歳入歳出予算）

第1 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ92,965,254円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、下表による。

（歳出予算の流用）

第2 歳出予算の款相互の金額は、必要に応じて流用することができる。

（1）歳入

（単位：円）

款	項	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増減 (A) - (B)	説明
1	負担金	88,723,000	65,916,000	22,807,000	
	1 負担金	88,723,000	65,916,000	22,807,000	守谷市負担金
2	補助金	0	0	0	
	1 補助金	0	0	0	
3	繰越金	630,654	610,054	20,600	
	1 繰越金	630,654	610,054	20,600	繰越金
4	諸収入	3,611,600	4,435,300	△ 823,700	
	1 雑入	3,611,600	4,435,300	△ 823,700	デマンド乗合交通運賃収入：3,551,500円 （令和元年度実績） ジョイフル本田負担金：60,000円（令和元年度実績） 利息：100円
	合計	92,965,254	70,961,354	22,003,900	

（2）歳出

（単位：円）

款	項	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増減 (A) - (B)	説明
1	運営費	377,000	293,000	84,000	
	1 会議費	357,000	273,000	84,000	協議会委員報酬（7,000円×17人×3回）
	2 事務費	20,000	20,000	0	振込手数料、消耗品代等
2	事業費	91,957,600	70,058,300	21,899,300	
	1 事業費	20,000	20,000	0	モコバス・デマンド利用促進事業：20,000円
	2 補助費	91,937,600	70,038,300	21,899,300	モコバス運行経費：35,606,502円 モコバス車両購入費（2台、8年リース、R2～R9）：7,500,000円 路線バスとの乗継ぎ実証運行経費：251,076円 高齢者運転免許自主返納支援事業：1,711,500円 （令和元年度実績：163人） デマンド乗合交通経費：43,061,720円 再編に係る経費：3,806,802円
3	予備費	630,654	610,054	20,600	
	1 予備費	630,654	610,054	20,600	
	合計	92,965,254	70,961,354	22,003,900	